

女性の活躍に関する状況

① 女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

・採用した労働者に占める女性労働者の割合（2025年度（カッコ内前年度））

	男性	女性	合計	女性比率
採用職員数（事務職）	76名 (36名)	39名 (33名)	115名 (69名)	33.91% (47.83%)
採用職員数（嘱託・パート）	8名 (4名)	17名 (2名)	25名 (6名)	68.00% (33.33%)

※中途採用者を含む

・労働者に占める女性労働者の割合（2026年3月末現在（カッコ内前年同月末現在））

	男性	女性	合計	女性比率
事務職	1,196名 (1,224名)	652名 (663名)	1,848名 (1,887名)	35.28% (35.14%)
庶務職	2名 (2名)	0名 (0名)	2名 (2名)	0.00% (0.00%)
嘱託・パート	22名 (19名)	19名 (7名)	41名 (26名)	46.34% (26.92%)
派遣職員	55名 (53名)	110名 (115名)	165名 (168名)	66.67% (68.45%)

・管理職に占める女性労働者の割合（2026年3月末現在（カッコ内前年同月末現在））

	男性	女性
管理職割合	90.96% (90.78%)	9.04% (9.22%)

※管理職…（営業店）支店長、副支店長

（本部）部長、副部長、課長・上席調査役、次長・次席調査役

・男性の賃金に対する女性の賃金の割合（2025年度（カッコ内前年度））

区分	男女の賃金の差異
全労働者	75.9% (72.9%)
正社員	73.7% (70.5%)
パート・嘱託者	95.0% (97.3%)

【付記事項】

- ・対象期間：2025事業年度（2025年4月1日～2026年3月31日）
- ・正社員：中途採用者、時短勤務者を含み、育休者、休職者、出向者を除く
- ・パート・嘱託者：パートタイマー、有期雇用の嘱託者、試用者を含み、顧問を除く
- ・賃金：定例給与、時間外勤務手当、賞与等を含み、通勤費等を除く
- ・補足説明：正社員における男女の賃金の差異が生じている主要因は、男女それぞれの母数に占める管理職の比率が、男性と比べて女性が低いためである。当金庫において、女性管理職比率の向上は、重点課題として取組みを推進しているところである。なお、管理職における男女間の差異は95.1%であり、男女の賃金の差異はほぼ発生していない。

② 職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

・男女の平均継続勤務年数の差異（2025年度（カッコ内前年度））

	男性	女性	平均	差異
平均勤続年数	19年5ヵ月 (19年10ヵ月)	15年10ヵ月 (15年8ヵ月)	18年2ヵ月 (18年4ヵ月)	3年7ヵ月 (4年2ヵ月)

・10事業年度前及びその前後の事業年度に採用された労働者の男女別の継続雇用割合

(2025年度（カッコ内前年度）)

		男性	女性	合計
9～11事業年度前	採用者数	113名 (112名)	112名 (88名)	225名 (200名)
	現在雇用者数	49名 (56名)	49名 (38名)	98名 (94名)
	継続雇用割合	43.36% (50.00%)	43.75% (43.18%)	43.56% (47.00%)

・労働者の一月当たりの平均残業時間（2025年度（カッコ内前年度））

	男性	女性	全体
管理職	33時間26分 (28時間08分)	28時間07分 (22時間32分)	32時間57分 (27時間37分)
管理職以外	13時間11分 (10時間49分)	6時間19分 (3時間52分)	10時間22分 (7時間59分)
平均	18時間23分 (15時間16分)	7時間21分 (4時間46分)	14時間31分 (11時間35分)

・有給休暇取得率（2025年度（カッコ内前年度））

	男性	女性	全体
有給休暇取得率	67.72% (70.21%)	74.55% (77.89%)	70.12% (72.85%)
消化有給休暇日数	16,039日 (16,457日)	9,557日 (9,570日)	25,596日 (26,027日)
付与有給休暇日数	23,685日 (23,439日)	12,820日 (12,286日)	36,505日 (35,725日)